

工業蒲田

所在地 10番地 3丁目 蒲田区 東蒲田 2052
 行所 3丁目 蒲田区 東蒲田 2052
 電話 (731) 2910 3180
 東京 蒲田 工業 協同 組合
 編輯 及 行 人員 會
 機 関 永 編 部 幸 會
 印 刷 所 幸 會
 東京 都 中 央 社 区 新 富 町 2 丁 目 9 番 地
 株 式 會 社 栄 堂 印 刷 所

新春を迎えて

蒲田工業協同組合

理事長 石森憲四郎



明けましておめでとございませう。御承知のように、昨年は日本経済にとりまして、殊に中小企業にとりましては、まことに多難な年でしたが、幸にも国際収支も好転し、金融緩和の諸政策もうちだされておりますので、国際競争も更

れ、政府の積極的な景気回復策に激化し、企業を支えて行くことと相俟って、本年はほの明るかに困難な業種も相当ててくるので感じがしないでもありませんが、内外の情勢は決して楽観を許さないものがあって、昨年と同様さびしい年になるのではないかと懸念されます。

はありませんが、中小企業の在り方を規定し、大企業と中小企業との生産分野の確定など、そのための国策を定めるのがこの法律の主眼です。どうしてもこの基本法の制定促進に、中小企業者等として一致団結しなければならぬと思っております。

格、当面の中小企業金融問題や労働問題等々、中小企業問題が山積しておりますが、これらの諸問題を組合員皆さんの御協力と御支援によりまして、驚馬に鞭打ち、一つ一つに取組んで行き、中小企業の発展、ひいてはわが国産業の興隆に寄与したいと思っております。尚一層の御支援と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新年名刺交換会開催

左記により、恒例の組合員 申込 申込期日 新年名刺交換会を開催する() ことになりました。
 なにかと御多用のことと存じますが、万障お繰合せの上、多数御出席賜りますようお願い申し上げます。

日時 昭和38年1月10日(木) 午後四時
 場所 美よし
 大田区仲蒲田二ノ一
 ○電話(七三二) 三四四〇、七三二四
 会費 二、〇〇〇円
 当日御持参下さい。

新年のあいさつ

東京都商工協同組合連合会

会長 在間朋次郎

うちだされましたが、昨秋貿易為替が大いに自由化され、本年は更に一〇〇%自由化にまで門戸を開放する情勢にせまられております。そのための、国際競争は益々一段ときびしくなるといふことが、国内をみれば甚大な設備投資による過剰生産は容易に解消されず、鉄鋼、繊維をはじめきびしい生産制限が実施されております。この間わが国経済構造は根本的な変化をひきおこしております。

これらの変化に対して、中小企業はいちいちのろくたおわけていくことは含めぬ事実です。その対応の仕方は組織を通じて行われざるを得ないのですが、中小企業の組織の現状は寒心にたえないものがあります。とくにその中核をなす事業協同組合の多くはまた依然としてこれまで歩んできた道を歩んでおります。

しかし最近ではこれではいけないという反省がこの組合にもおこってきております。そしてそれらの組合のおかれていた条件と

伝統の上に立って新しい体質改善の動きがみられていくことは心強いかぎりです。

今年はこの動きを結集し、新しい情勢の変化に即応する組合づくりに連合会として努力してゆきたいと考えています。

(一)の意味で、今回に提出される「中小企業基本法」には格別の関心をもたれるわけですが、同法の中心は近代化と組織化にあると思えますが、組織化については、現在の複雑多岐な組織法を整理し、同業組合と事業協同組合を一本の柱としてすっきりさせ、その育成措置に十分な裏付けを行うよう望んでやまない次第です。

本年は昨年以上の難関に直面するであろう中小企業を守り、進んでこの発展を図るため、関係各位のあいさつにかえる次第でございます。



年 頭 所 感

日本中小企業政治連盟

総 裁 鮎 川 義 介



先遣団にかつばらわれている。例えはイギリスだが、日出から日没までという広い地域を手中に収め、豊富な資源を丸呑みにして、不消化のまま反芻動物のように小出しにして食べている具合であった。

これはもつての外たというのが当時のわが国為政者の意気込みであった。高い税金をとり、国民の重い負担で大いに威勢を張って、何とが資源の豊富な地域を勢力範囲に収めたいと血眼になった。日清、日露の戦争はその意欲であり、僕らの時代になって、満洲事変となり、中国に手が伸びて大東亜戦争に発展し、すべて水泡に帰したと思つたが、国運は百八十度の転回をして、今では日本は世界の寵児となった。

但し、こうした成行は古くからあることで、日本に限つたわけのものではない。第二次世界大戦前までは世界の各国が、「俺が、俺が」で気が高く、隣近所であつ張り合つてきた。

ところが、現在は様子が一変している。第1次、第2次大戦という手痛い教訓で、目先の欲や気位などから張り合うよりは、協力しなう方が結局は皆が得たということを目撃し、なんとつても自給自足であつた。だが日本の上つに狭い国土、過剰な人口、そして乏しい資源、これではそれは無理である。

徳川三百年の鎖国の夢が破れ、気がついてみると、世界の資源は

私はいつとは知らず満八十二才の坂を越して、新しい年を迎えた。幸い、身体も達者であるし、頭の方もまだぼんやりしているのは有難いことである。

これを幸いに相変らず中政連運の推進に努力を続けたいと思つている。

そこで年頭に当り、現状切実に感じていることを一つだけ述べて中小企業各位の奮起を促がしたいと思つている。

今年はいやむがずに貿易の自由化が九〇%まで進む、いずれは一〇〇%まで行くであろう。為替も大幅に自由となつていくだろう。ここで問題なのは、こうして着々と進行する貿易の自由化という国際的な大勢に、国民がどのような態度で臨むかということである。それを弁えるためには、まず貿易の自由化に達するまでの世界動向を知つておく必要がある。

例えは、明治維新後の日本経済の目標は、なんとつても自給自足であつた。だが日本の上つに狭い国土、過剰な人口、そして乏しい資源、これではそれは無理である。

徳川三百年の鎖国の夢が破れ、気がついてみると、世界の資源は

れに一層拍車をかけるに違いない。こう見ても、当面する貿易の自由化は、誰が言い出したというわけのものではない。歴史の発展がたどつた当然の帰結である。天の啓示、或いは摂理と言つてよいかも知れない。人類はこの新回路を通じて、画期的進化の段階を登つて行く。

強いてこのコースに逆らう者があつたとすると、それは必ず没落する。また斯様な瀬戸際に逡巡して時を稼いだところで、一時疑はした時を稼いだところで、一時的な気休めにしか過ぎない。

貿易の制限や、関税の障壁で保護されてきた一部の産業にとつ

新春を迎えて

東京都中小企業経営者協会

理事長 菅 谷 頼 道



新年おめでとうございます。景気循環論のたて前から言えは今年が景気が好転する時期に差しかつたようですが、実際問題として、果してそのようになるか懸念に耐えられません。

中小企業は「先憂後楽」と申しますか、不景気の影響は大企業より先に受け、景気好転の恩恵は大企業に遅れて受ける宿命をもつています。日本における産業構造の必然の結果の然らしめる処です。

わが国における中小企業の特質は、①低賃金、②長時間労働、③も例外ではありませんが、これを

て、自由化の嵐は肌寒いことである。だが、既得の権利に安住し、保護に馴れて無策に明け暮れることが望ましいと考えます。事実、そうした方法で成功している例もありません。

これらのことは、わが国中小企業発達史の歴史的過程から考え直しても、一朝一夕に改善することはできませんが、旧来、わが国の中小企業従業者の魅力は、所謂「のれん分け」にあったのですが、最近これはも不可能になり、漸次大企業なみのサラリーマン化を望む情勢に鑑みても、定着した労働条件を大企業なみに近づける努力の集積が必要だと言えましよう。

事業は人なり、といわれています。指揮するにも、指揮されて働くにも、そこに適性な人を得なければ、企業の繁栄は望まれません。名前はあげませんが、中小企業から現在大企業に発展している幾多の企業が、如何に「人造り」に努力しているかは、有名な話として伝えられています。

貿易自由化によつて、わが国産業は、世界の競争場裡にしのぎを削らなければならない段階に立たされています。金融の問題も重大です。税金のこともゆるがせにできません。しかし、この困難な事態を切り抜けて行くためには、なによりも有能な「一人」が必要で、経営者にも、労働者にも。

わが国の産業構造は大きく変動しつつあります。このときに當つて、わが国経済の均衡ある成長発展は、社会的、国家的に重要性を持つ中小企業の安定的発展に俟たなければなりません。いつまでも谷間の存在であり、陽の当たらない企業の代名詞に甘んじることなく、今年こそは一段の御奮起を怠らぬことを願ひ申し上げます。

に「一層拍車をかけるに違いない。こう見ても、当面する貿易の自由化は、誰が言い出したというわけのものではない。歴史の発展がたどつた当然の帰結である。天の啓示、或いは摂理と言つてよいかも知れない。人類はこの新回路を通じて、画期的進化の段階を登つて行く。

強いてこのコースに逆らう者があつたとすると、それは必ず没落する。また斯様な瀬戸際に逡巡して時を稼いだところで、一時疑はした時を稼いだところで、一時的な気休めにしか過ぎない。

貿易の制限や、関税の障壁で保護されてきた一部の産業にとつ

の力だこれを整備することは至難のことになりますので、各企業が提携して、共同施設を設置することが望ましいと考えます。事実、そうした方法で成功している例もありません。

これらのことは、わが国中小企業発達史の歴史的過程から考え直しても、一朝一夕に改善することはできませんが、旧来、わが国の中小企業従業者の魅力は、所謂「のれん分け」にあったのですが、最近これはも不可能になり、漸次大企業なみのサラリーマン化を望む情勢に鑑みても、定着した労働条件を大企業なみに近づける努力の集積が必要だと言えましよう。

事業は人なり、といわれています。指揮するにも、指揮されて働くにも、そこに適性な人を得なければ、企業の繁栄は望まれません。名前はあげませんが、中小企業から現在大企業に発展している幾多の企業が、如何に「人造り」に努力しているかは、有名な話として伝えられています。

貿易自由化によつて、わが国産業は、世界の競争場裡にしのぎを削らなければならない段階に立たされています。金融の問題も重大です。税金のこともゆるがせにできません。しかし、この困難な事態を切り抜けて行くためには、なによりも有能な「一人」が必要で、経営者にも、労働者にも。

わが国の産業構造は大きく変動しつつあります。このときに當つて、わが国経済の均衡ある成長発展は、社会的、国家的に重要性を持つ中小企業の安定的発展に俟たなければなりません。いつまでも谷間の存在であり、陽の当たらない企業の代名詞に甘んじることなく、今年こそは一段の御奮起を怠らぬことを願ひ申し上げます。



- 石油製品一般
- ツバメ石油コンロ
- ツバメバーナー
- 火災保険
- 自動車保険

丸 善 実 業 株 式 会 社

本社 蒲田給油所
 千代田区鍛冶町1-1-5
 大田区新宿町1131 電話 羽田(742)2344

営 業 品 目

- パーム
- 大荒物類
- 軍手軍足
- ロープ類
- 卸 売
- 荷造材料

山 本 登 商 店

大田区仲蒲田4-3
 電話 (731) 0 4 5 3

一九六三年の景気大観

中西重思

政府必死の景気振興と

これからの景気動向

新春の景気には多少ほの明るいよすがを感じられる。
 その最大のわけは池田内閣必死の景気振興策と、その期待からのものであろう。

過剰設備の重圧と

これからの景気の内容

その点、池田首相らが、これまで「現在不況でない」などと公言してきた言葉などが、政治家の現実無視の偽の放言とさえ感じられるほどである。

十月二十七日から実施されてきた法定引下げなど三つの金融緩和措置による景気振興策が、不安におびえきついている経済界に、なんの反響もないと判ると、再引下げが実施され、十二月には一千万円以上の大量の買上げが行われ、たまたま、そのあらわれの一つである。

さらに金融面からする景気振興策だけでは効力がないとみると、すでに財政投融資のとりあげ使用が行われている外、これからの財政面、特に公共投資面からの景気刺激策が検討され、予算もかつてない大型予算となるはずである。

しかも、最も注目されることは政府が設備投資、国民消費の刺激策の実施について検討、実施の準備に入っていることである。
 というのは、現在の不況は「設備投資と国民消費の行き過ぎ」に原因があるというのが常識化され

またそれが事実であるのに、いまこれを改めて実施しようというのは、政府の景気振興策が全く異常な熱意をもった必死のものである

ことがわかる。
 それほど現在の不況は深刻であるというところであり、一面から言えはこれ以上不況が深刻になれば経済政策を一枚看板にしてきた池田内閣は致命的な局面に追い込まれるからであるかもしれないというところだともいえる。

こうした政府の必死の景気振興の努力と施策に対して、経済界にも次第に景気回復への期待が強まっている。

それは経済界のこれ以上不況が深刻になってはたまらないという期待が、政府の必死の景気振興策で衝動的におきた期待であることも、これまでの景気回復が景気循環を背景にしていたことから、もうその時期にきているという考え方にもよるものである。

この見方、特に景気循環による景気回復という考え方に對しては大きな異論があるが、それは別にしても、このような背景の下に引きつづいての国際収支の改善——この点もこれから重視できないが——なども加わって、結果的には目先が多少明るい動きがでてくるであろう。

だからといって、これからの景気が、このまま本格的な景気上昇に進んでゆくかということ、大きな

に五・七倍の増加であるのに対し、消費が二・四倍という両者のギャップは余りに大きい。
 さらに、これからは日本経済には相当長期に亘る需要のアンバランスすなわち生産設備過剰、生産過剰の重圧がつづくことになる。

勿論、これを解決するには、生産の抑制、すなわち操短の長期化が必要であるが、景気回復のキザシがあらわれない。果して操短が引きつづいて行われるかどうかには大きな疑問があるし、操短の長期化は企業存立上なかなかむづかしい。

一方、需要面の増加による過剰生産を解決し、需給のバランスをとる方法であるが、その最も妥当な方法は輸出増加であるが、それは言いつく、行つに難しい。
 輸出以外の設備投資の刺激はたしかに景気上昇の最も効力のある方法で、政府も一かバチかの気持でそれを促進しようとしているが再び将来に過剰設備の重圧を増大させることになり、また極端におびえた経済界には、ここの設備投資は控へ目になるだろう。

また、国民消費の増加による需給改善であるが、国民生活水準の引上げのためにも必要であるが、これは今回の不況原因でもあった輸入増加による国際収支の悪化を招くことになるし、さらに、日本では景気回復の初期には余り消費はのびない一般傾向さえもついている。

勿論、一國の需要は国民消費以上のものもあるが、生産が六年間

一〇〇にすると、昭和三十六年の国民消費は二四〇である。すなわち六年間に二・四倍の増加であった。この数字も世界に例が少い。

以上から、これからの景気には大体二つの基本線が予想される。

業種によって

景気回復は異なる

先ず、第一は経済界がこれからの好況を信じて積極的に動けば、

目先が多少明るい局面となるが、経済活動が活発になり、生産が伸び始めるとともに、再び生産過剰の重圧に上昇をおさえられるというケースがある。

第二の場合は、経済界がこれからも慎重に経済活動を続け、景気は底固めの動きを続けるが、消費関係、小売店等は別に、メーカー、卸を中心とする業界は、金融面を中心にその内容は悪化しているの、シリ盆という動きが続くであろう。

このようにみると、これからの景気について言えることは、これからの景気には明るい動きがみえるが、このまま回復、上昇、発展するとしても、これまでのような華やかな好況時代は当分訪れないであろう。

換言すれば、これからの好況の内容は、これまでと異つた山の低いものになり、同時に企業別、業種別景気のきびしい好況となる公算が多いとみられる。

では、これからの景気が回復期に向つ場合、どんな形をとるかという点にふれよう。企業別の問題は別にして、業種別にみると

まず、第一に先発不況産業といわれるものであるが、これは今回の不況で最も早く不況に陥った業種で、まず繊維、紙パルプ、それに鉄などもこれに入れてよからう。

これらは長期に亘る不況対策が進んでいるだけに、大きな崩れはなく、多少の上向きのこともあり、まず底固めを誓うつけようが、その場合採算線の上でそれが行われるか、下であるかが問題になるが、まずストレスの線が春ごろまでにはできるかもしれない。

第二は後発不況産業といつても、不況が比較的遅く到来した業

種で、重電機、産業機械、工作機械など設備投資に関係のあるものが多い。現在これにあてはまるものは親会社が大企業のものも多く、系列も進んでおり、これが逆に金融面でも最もむづかしい局面になっている。

この業種が回復するには、まず設備投資が再び増加してくる必要があるが、政府の刺激策にもかかわらず、大きな飛躍には時間がかかり、これが金融面の悪さかつ、景気回復期においても最も遅れるものと思つた。

第三は比較的不況の影響をうけていない業種で、消費関連産業、公共事業など政府支出に連なるものさらには輸出が非常にびつて国際競争力の強いものなどである。

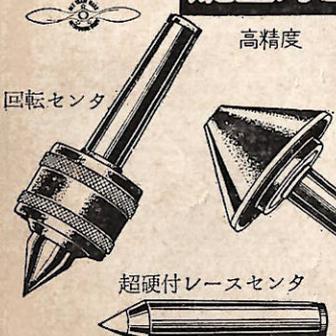
一般論として、不況の影響が少いだけに、比較的現在においても好ましい姿にあるので、好材料が一番びびくということになる。

しかし、前述の通り、消費の大きな伸びは、景気上昇期中の中期に至つて始めてあらわれるものであるし、政府支出に連なる産業、優秀輸出業といつても、それ以外売りの先があるから、他業種に比べれば相対的によいということであつて、余りに回復、上昇を過大に期待すべきでない方が安全である。

とにかく、新年景気の見透しは昨年より一般悪化といつてもではないが、慢性的な過剰設備問題を中心に上昇は極めてよく、裏から言へば、これまでのような全面ブームは期待できない。そして、業種、企業の一部には真の最悪の事態が訪れるものもでてくる。

プロペラ印 旋盤用センター

高精度 高能率



回転センター 傘型回転センター

超硬付レースセンター

株式会社 秀幸社 業歴32年
 大田区東蒲田4の11 電話 (株) 6193~5

石炭 コークス 卸小売
 ウェス 布手袋

有限会社 降旗商店

東京都大田区西六郷1丁目38番地
 電話 蒲田 (731) 5733番

塗料一般・塗装機器・接着剤

タナベラッカー

岩田 エアコンプレッサー
 スプレーガン

パッキン剤の最高峰
 スリーボンド

昭

株式会社 昭和塗料商会

東京都大田区東蒲田3-44番地
 電話 東京(738)代表 1151~5番

(前頁より)
に高いところへ持ってゆくと、
ことばなかなかむすかしの、
一つつ増やす、即ち、三・五
を五・五にまで持つてゆきたい
というのが役所の方のいつわら
る気持ちです。
そうしますと、経営者として
どの程度の負担かと申しますと、
一増で二・七五％になります
この一増というのは税法上損金
で落ちますので、収益に対する影
響は大體〇・五％となり、又、労
働者本人に対する影響は、所得控
除制度がありますので、大體〇・
八％となります。また、国庫負担
はと申しますと、現在一五％で
が、年金額が増えるわけですが、
自動的には増えるわけですが、
この増だけなく、更に五五％あ
げ二〇％位にしたいと考えている
次第です。

以上のような考え方で年金法の
改正案を練っているわけですが、
最終的に、問題が煮え詰ってきた
場合、中政連やその他いろいろな
相談して、御要望の点などを交



左より大谷、佐藤、岡田

えてゆきたいと思つています。
かくして、退職した後の生活
が、勿論年金だけで左ウチで暮
せるといふことにはなかなかむ
かしいですが、生活の基礎になる
年金があって、その上に本人の努
力次第で更に豊かな生活が積み重
ねるべく早くやりたいと思つてお
られて行つていふような形にな
ります。

還元金の四分の一は

厚生施設に融資

中野 次に、その年金の掛金
がどう運用されているか、ここ
を厚生省の外郭団体の形で作
て行つていますが、この事業団
先程申上げましたように、六千
億円の金が既に大蔵省所管のも
とに財政投融資の資金として積
たれており、年間一千億円で
上の金が増えゆくわけに、連
増えた分を毎新しく貸付けて運
用益を挙げ、財産を増やしている
わけで、その四分の三は中小企業
金融関係、道路並に住宅の建設
に融資されています。即ち、中小
企業金融関係としては中小企業金
融公庫、商工組合中央金庫、中
小企業金融公庫、中小企業金融
公庫の皆さんに還元されていま
す。

残りの四分の一は
もつと直接的な還元
融資といつて、
従業員に福利施設の
ための長期資金の貸
付のため、特別な機
構期間を若干ついております

永森 御懇切な御説明をいた
だきありがとうございます。
皆さんのうちで、既に還元融
金の額や掛金の率を
引上げるのは次の年
度の四月からにした
りおありの方もあつたと思つていま
す。忌憚のない御質問をお願
いたします。

中野 労使双方の話し合いがあ
りますので、その結論が出次第、
提出したいと思つております。
国会の提出期限が、事務的には
一応二月末となっておりますので、
それに間に合なければ一応出し
ておいて、継続審議にしたいと思
つております。

水谷 年金法改正の要目につ
いて、今度の国会に出されるわけ
です。

村岡 一事業所
当りの最高貸付限度

還元融資の優先順序、その他

大體、概要を申上げましたが、
御質問等がございましたらお尋ね
いたしたいと思います。また、
詳細な資料が手許にございませ
んので、判る範囲内でお答え申上
げたいと思つております。



左より秋山、石森、井上

おりますので、また
書類等も用意されて
おりますのでそこへ
お問合せ下さいれば良
いのではないと思
います。
昭和三七年度はこ
の事業団の融資額は
一五〇億円でしたが
明年度は二〇〇億円
を起すのではないか
と思つております。
したがつてそのうち
の住宅関係の七〇億
円が明年度は一〇〇
億円近くになるので
はないかと思つて
います。

内外国
特許と商標の出願
懇切取扱

成島特許

新橋駅西口ステージ裏
山田ビル内
電話 (502) 0638, 0639

力が強く寿命が長い
モートルの決定版!

明電モートル

閉鎖防滴型 全閉外扇型
密封ボールベアリング付

只今長期分割払で特売中
お問合せは組合又は東交へ

- 62年明電冷蔵庫
- 明電洗濯機
- 明電自動電気釜
- 明電クリーナ
- 63年型暖房機

MEW 株式会社 明電舎

明電舎代理店
東交通商株式会社

京浜地区サービスセンター
東京都大田区入新井3-52 電話 (761) 1323

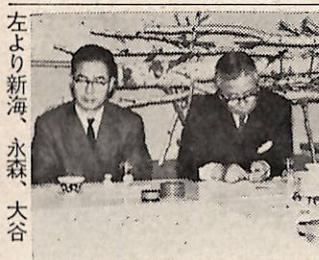
左より西野、豊間、竹中



(前頁より)
はなりません。

新海 協同組合などで、下は組合事務所、二階は傘下組合員の従業員を集会所にする場合、その集会所は融資の対象になりますか。
中野 なります。要は従業員福祉施設という条件です。
村岡 現在木造の従業員住宅を鉄筋コンクリートに建て替える場合ですと。

これ以下のもは賦目たという限界はありません。
ただ、余り小さく二件併り一〇〇万円未満というのは一寸具合が悪いのではないかと思います。
大谷 既設のものを買取の場合ですが……
中野 それが実は問題なのですが、法律ではできることになっていますが、実際の業務執行上、古いものを買いとるといのは認められません。



左より新海、水森、大谷
大谷 住宅等の建物は鉄筋コンクリートでない賦目ですか。
中野 いや、簡易耐火建築も含みます。
石森 査定決定した場合に、融資金は一時に出るのですか、分割ですか。
中野 工事の進行状況に応じて分割ということになります。
水森 この問題については、中政連がいろいろとお骨折り下さっているので、水谷さんから実績を……
水谷 三十七年度においては、この中政連天田支部管下の工場では二工場の申込みがありましたが大体貸出しが決定されるのではなからうかと思えます。
水森 この融資申込みをされるような場合は、中政連天田支部にお問合せになるのも一法かと存じます。提出書類等の今までの控えもあることと思います。
未だ御質問のおありの方もあろうかと存じます、その方はあとで中野課長さんにお尋ねいたたくこととして、時間も大分経過いたしましたので、この辺でこの座談会を閉じたいと思えます。御協力ありがとうございました。

中野 その場合は新築と全く同様で融資対象になります。木造の取りこわしの費用は対象になりません。
佐藤 宿舎の場合。
土地購入代金は融資の対象になりませんが、現実離れがして、固定資産税の評価台帳の一〇倍と問題になってはいますが、実際問題として土地の価格は中心地だと一〇〇倍にもなっています。

したがって、新築か、増築かということになります。
村岡 土地は借地でもよいのか、また、土地購入代金は融資の対象になりますか。
中野 土地は借地でもかまいません。
土地購入代金は融資の対象になりませんが、現実離れがして、固定資産税の評価台帳の一〇倍と問題になってはいますが、実際問題として土地の価格は中心地だと一〇〇倍にもなっています。

大谷 住宅等の建物は鉄筋コンクリートでない賦目ですか。
中野 いや、簡易耐火建築も含みます。
石森 査定決定した場合に、融資金は一時に出るのですか、分割ですか。
中野 工事の進行状況に応じて分割ということになります。
水森 この問題については、中政連がいろいろとお骨折り下さっているので、水谷さんから実績を……
水谷 三十七年度においては、この中政連天田支部管下の工場では二工場の申込みがありましたが大体貸出しが決定されるのではなからうかと思えます。
水森 この融資申込みをされるような場合は、中政連天田支部にお問合せになるのも一法かと存じます。提出書類等の今までの控えもあることと思います。
未だ御質問のおありの方もあろうかと存じます、その方はあとで中野課長さんにお尋ねいたたくこととして、時間も大分経過いたしましたので、この辺でこの座談会を閉じたいと思えます。御協力ありがとうございました。

ことばの泉



お正月の風物として第一のものは、なんとと言っても門松です。松のいつも姿に緑と、竹のすっきりした形でめでたいものときる」と書いてある通りとする説も風習が出たのだとす。

門

松

は間違いで、実際にはそれより新松がいろいろあつたやうで、名高しく、平安朝の末頃から行われるようになったと言われています。昔は、天皇の行幸などのとき、

は間違いで、実際にはそれより新松がいろいろあつたやうで、名高しく、平安朝の末頃から行われるようになったと言われています。昔は、天皇の行幸などのとき、

は間違いで、実際にはそれより新松がいろいろあつたやうで、名高しく、平安朝の末頃から行われるようになったと言われています。昔は、天皇の行幸などのとき、

は間違いで、実際にはそれより新松がいろいろあつたやうで、名高しく、平安朝の末頃から行われるようになったと言われています。昔は、天皇の行幸などのとき、

は間違いで、実際にはそれより新松がいろいろあつたやうで、名高しく、平安朝の末頃から行われるようになったと言われています。昔は、天皇の行幸などのとき、

は間違いで、実際にはそれより新松がいろいろあつたやうで、名高しく、平安朝の末頃から行われるようになったと言われています。昔は、天皇の行幸などのとき、

謹賀新年

- | | |
|------|----------|
| 顧問 | 蒲田工業協同組合 |
| 理事長 | 太田義雄 |
| 副理事長 | 野口忠爾 |
| 常任理事 | 武山秀夫 |
| 常任理事 | 石森憲四郎 |
| 常任理事 | 川瀬春近 |
| 常任理事 | 新海忠幸 |
| 常任理事 | 永森静夫 |
| 常任理事 | 村岡七郎 |
| 常任理事 | 安藤夫 |
| 常任理事 | 神田出 |
| 常任理事 | 佐藤勇蔵 |
| 常任理事 | 大谷 |
| 常任理事 | 西野藤三 |
| 常任理事 | 竹中 |
| 常任理事 | 小野 |
| 常任理事 | 松島謙一郎 |
| 常任理事 | 秋山一之助 |
| 常任理事 | 岡上政清 |
| 常任理事 | 井上良吉 |
| 常任理事 | 渡辺益加 |
| 常任理事 | 黒川正吉 |
| 常任理事 | 矢野政次 |
| 常任理事 | 蛭田政勝 |
| 常任理事 | 戸上皓司 |
| 常任理事 | 豊間 |
| 常任理事 | 水谷 |

作業服・職場服

職場に合った作業服を選んで下さい
(771) 3945へ

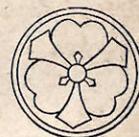
御一報次第豊富な見本持参々上

倉レビニロン作業服
東洋紡績株式会社
倉敷紡績株式会社

蒲田工業協同組合指定

特約店 新井産業有限会社

東京(771) 3945 ・ 埼玉(0855) 2686



鳥七

御集會にお祝いに御法要にせひ鳥七の幕の内弁当折詰の御利用を

営業所宅
目 宅
731
738
738
920
998
901
063

謹賀新年

蒲田工業協同組合員有志

(五十音順)

株式会社 旭川製作所
 重細亜バルブ株式会社
 株式会社 東電機製作所
 有明工業株式会社
 株式会社 安藤鉄工所
 岩佐工機株式会社
 合資会社 内田製作所
 江崎工業株式会社
 株式会社 太田鉄工所
 株式会社 大谷造機所
 合資会社 大津鉄工所
 大野化学機械株式会社
 岡田鋳金株式会社
 株式会社 加藤製作所
 株式会社 蒲田工場
 株式会社 蒲田铸造所
 神田産業株式会社
 株式会社 気球製作所

株式会社 清川製作所
 有限会社 京浜铸造所
 小出鉄工所
 光和産業株式会社
 株式会社 小長井製作所
 小村工業株式会社
 株式会社 近藤製作所
 有限会社 佐藤工具製作所
 株式会社 里吉製作所
 株式会社 清水鉄工所
 株式会社 秀幸社
 株式会社 昭和重機製作所
 昭和精密工業株式会社
 城南木工株式会社
 株式会社 新海製作所
 杉谷金属工業株式会社
 鈴和鉄工株式会社
 関屋窯炉工業合資会社

太産工業株式会社
 株式会社 太陽製作所
 合名会社 竹中機械工具製作所
 第一防腐化学株式会社
 大東機械株式会社
 株式会社 大同熱処理工業所
 中外ピストン株式会社
 株式会社 辻村鑄工所
 T・Vバルブ株式会社
 株式会社 寺岡精工所
 有限会社 東亜製作所
 株式会社 藤栄製作所
 東京瓦斯電炉株式会社
 東京軽電機株式会社
 株式会社 東京精密器具製作所
 株式会社 東京長塚鍛工所
 (株)東京ハーモニー電機製作所
 東洋防錆工業株式会社
 株式会社 鳥海製作所
 株式会社 中山電機工芸社
 永森電機株式会社
 合資会社 西野機械工業所

株式会社 日鍛製作所
 日本エレクトロニクス株式会社
 日本中空鋼株式会社
 日本メラミン株式会社
 羽田醸造有限公司
 株式会社 羽田パイプ製造所
 有限会社 林バルブ製作所
 株式会社 原田鍛工所
 株式会社 蛭田電機製作所
 深尾電線製造株式会社
 株式会社 福田製作所
 合資会社 藤原製作所
 有限会社 文化精工
 株式会社 牧野硝子製造所
 松久ナシヨナルシヤッター有限公司
 三津浜興業株式会社
 武蔵塗装工業株式会社
 有限会社 武藤鉄工所
 恵工業株式会社
 メグロ鍛造株式会社
 株式会社 山本電機製作所
 合資会社 六郷鍛工所